



## 被害者が加害者にされた！JR東日本武蔵小金井駅暴行事件

# 第5回口頭弁論 全国統一行動

### 【第5回口頭弁論 報告集会】

今回の裁判は2つの争点を主張：①副長の行為について ②原告(副長)の行為は正当防衛か？

- ・Aさんをソファに押し付けた⇒この間の再現検証動画から会社もほぼ同認識になってきた。
- ・会社は肩を押さえたと主張⇒副長がAさんをソファに押し付け、肩から首に手が行くことは自然。苦しきから逃れるために副長を払いのけた行為は正当防衛であると主張。
- ・Aさんは改札業務に向かうため部屋を出ようとした。改札業務の代務がいる事は知らず、知っていればすぐに部屋を出なかった。⇒会社は「勝手に部屋を出ようとした問題社員」と打ち出す。
- ・会社の主張は「管理者は問題社員には有形力行使しても問題ない」とする異常な主張である。

**Aさんの決意表明:** 罪のない人を傷付けてはいけない。世界では多くの人が戦争で犠牲になっている。

JR東日本においてもハラスメントなどで多くの人が苦しんでいる。最後までたたかう決意である。

出向先の職場実態として、杜撰な勤務管理により特休が足りなくなり、帳尻合わせで過去の休みを年休に振り替えようとした。支社に相談し特休となった。⇒以前は支社に相談しても動いてもらえなかったが、八王子地本が交渉を行った事で今回は対応してもらえた。これは東労組しか出来ない事である。



### 【各地のたたかひの報告】

- ・未加入者の同期と飲み、職場や会社に不満を持っていたのでアンケートに協力してもらった。その後Aさんに会ってもらい、Aさんの想いを知ることで再加入の決意をした。
- ・組合員が盗撮やセクハラ被害を受けた事に関する交渉を行った。嘘と誤魔化しの会社姿勢に被害者が涙し、たたかう決意をした。
- ・1名が再加入した。会社からパワハラを受け、超勤隠しやサービス超勤の逍遥を受けていた。組合員のいない職場は社員を守らない。
- ・武蔵小金井駅暴行事件を知らない組合員をつくらないため、総対話を貫徹させた。その中で裁判に関心を持つ組合員がいたため、今回の口頭弁論で傍聴をしてもらった。

### 【統一ビラ配布行動】

また当日は全国11か所で統一ビラ配布行動を開催し、八王子地本でも武蔵小金井駅でビラ配布行動を開催しました。

**13名の仲間が結集！119枚のビラを配布！**



次回、第6回目の口頭答弁は5月14日です

**私たちは事件の真実を広め、最後までたたかうぞ！**

**私たちはいかなるハラスメント・不当労働行為を決して許さない！**